

審 議 結 果

◎：全員賛成で可決 ○：賛成多数で可決 ×：賛成少数で否決（不採択）

議案等名	議決結果	議案等名	議決結果
議案第1号 令和4年度上越市一般会計補正予算（第6号） ※1月臨時会で議決	◎	議案第28号 上越市地域自治区の設置に関する条例の一部改正について	◎
議案第2号 令和4年度上越市下水道事業会計補正予算（第3号） ※1月臨時会で議決	◎	議案第29号 上越市女性サポートセンター条例の一部改正について	◎
議案第3号 令和4年度上越市ガス事業会計補正予算（第2号） ※1月臨時会で議決	◎	議案第30号 上越市印鑑条例の一部改正について	◎
議案第4号 令和5年度上越市一般会計予算	○	議案第31号 上越市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について	○
議案第5号 令和5年度上越市国民健康保険特別会計予算	○	議案第32号 上越市国民健康保険条例の一部改正について	◎
議案第6号 令和5年度上越市診療所特別会計予算	◎	議案第33号 上越市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び上越市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	◎
議案第7号 令和5年度上越市介護保険特別会計予算	○	議案第34号 上越市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	◎
議案第8号 令和5年度上越市後期高齢者医療特別会計予算	○	議案第35号 上越市妊産婦及び子どもの医療費助成に関する条例の一部改正について	◎
議案第9号 令和5年度上越市工業用水道事業清算特別会計予算	◎	議案第36号 上越市子ども・子育て会議条例の一部改正について	◎
議案第10号 令和5年度上越市病院事業会計予算	◎	議案第37号 上越市立学校条例の一部改正について	◎
議案第11号 令和5年度上越市下水道事業会計予算	◎	議案第38号 上越市立歴史博物館条例等の一部改正について	◎
議案第12号 令和5年度上越市ガス事業会計予算	◎	議案第39号 上越市大島あさひ荘条例の廃止について	◎
議案第13号 令和5年度上越市水道事業会計予算	◎	議案第40号 上越市大島大山広場条例の廃止について	◎
議案第14号 令和4年度上越市一般会計補正予算（第7号）	◎	議案第41号 上越市浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみ条例の廃止について	◎
議案第15号 令和4年度上越市一般会計補正予算（第8号）	◎	議案第42号 上越市吉川ゆつたりの郷条例の一部改正について	◎
議案第16号 令和4年度上越市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	◎	議案第43号 上越市保健センター条例の一部改正について	◎
議案第17号 令和4年度上越市診療所特別会計補正予算（第2号）	◎	議案第44号 上越市体育施設条例の一部改正について	◎
議案第18号 令和4年度上越市介護保険特別会計補正予算（第3号）	◎	議案第45号 上越市勝馬投票券場外発売所立地関連地域振興基金条例の廃止について	◎
議案第19号 令和4年度上越市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	◎	議案第46号 新市建設計画の変更について	◎
議案第20号 令和4年度上越市下水道事業会計補正予算（第4号）	◎	議案第47号 字の変更について	◎
議案第21号 令和4年度上越市ガス事業会計補正予算（第3号）	◎	議案第48号 財産の無償譲渡について（かすが保育園）	◎
議案第22号 令和4年度上越市水道事業会計補正予算（第2号）	◎	議案第49号 財産の無償譲渡について（小海の池トイレ）	◎
議案第23号 上越市頸城区における浄化槽整備基金条例の制定について	◎	報告第1号 専決処分した事件の承認について（令和4年度上越市一般会計補正予算（専第3号））	◎
議案第24号 上越市行政組織条例の全部改正について	◎	請願第1号 「新潟の最良は信越・北陸・関東13都県中12位の低さである。抜本的に底上げするため」意見書の採択を求める請願書	×
議案第25号 上越市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	請願第2号 物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願	×
議案第26号 上越市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	◎	発議案第1号 上越市議会委員会条例の一部改正について	◎
議案第27号 上越市手数料条例の一部改正について	○	同意案第1～24号 上越市農業委員会委員の任命について	◎


賛否が分かれた議案、私はこう判断！

◎：賛成 ×：反対 -：議長（石田裕一）は採決に加わらない。

議案等名	久比岐野				政新クラブ				みらい				創風		日本共産党議員団		公明党		無所属		議決結果 (賛成：反対)											
	木南和也	安田佳世	スラソラ 恵美子	橋本洋一	大島洋一	渡邊義隆	飯塚義隆	江口修一	鈴木めぐみ	丸山章	小林和孝	滝沢一成	栗田英明	こんどう彰治	高橋浩輔	高山ゆう子	中土井かおる	宮川大樹	本山人	波多野一夫		小山ようこ	宮崎朋子	池田尚江	武藤正信	平良木哲也	上野公悦	橋爪法一	山田忠晴	杉田勝典	宮越馨	石田裕一
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	-	可決 (27:3)
請願第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	-	不採択 (7:23)	
請願第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	-	不採択 (10:20)	




討論とは、提案された議案等に対して、議員が賛成か反対かを表明するものです。討論の内容も踏まえて、採決に進みます。ここでは、令和5年度上越市一般会計予算に対する討論をご紹介します。



久比岐野
橋本議員

プロジェクトのテーマに基づいた事業は、市民ニーズや市長の公約を反映させたものであり、また、脱炭素やDXに関する事業は、時流に乗った政策と判断する。一方、地域独自の予算事業は、運用していく中で制度を定着させるための努力が求められ、不断の検証と見直しが必要である。市政の停滞は許されないため、躊躇せず、積極的な市政運営を行ってほしい。


賛成



政新クラブ
小林議員

令和5年度は第7次総合計画の初年度であり、提案された事業は総合計画実現への奏功を期待できるものである。また、感染症及び物価高騰対策として、新型コロナウイルス感染症に関する情報発信及び相談対応、制度融資を利用した中小企業等への支援、住宅リフォーム促進事業、物価高騰分の給食費を市が負担することは、適切であると判断する。


賛成



公明党
杉田議員

DXや若者の移住・定住応援事業、生活の厳しい子育て世帯への支援など、“中川カラー”を随所に盛り込んだ予算となった。地域独自の予算事業は、人口減少が続く中で、当市の一体感の醸成に資する取り組みになることを要望する。令和5年度予算が、当市の発展や市民の幸せに繋がることを大いに期待する。


賛成



創風
池田議員

新しい上越市の顔として脱炭素社会推進事業における公共施設への太陽光発電の整備などの取り組みに期待し、評価すべきであるが、一部課題を先送りにした予算であるとも受け止める。市長には公約に縛られず、現実を直視した市政運営に当たることを望む。また、地域独自の予算事業は、多くの疑問点が指摘されているため、改めて本質を整理する必要がある。


賛成



みらい
高山議員

市長公約を実現するべく掲げた事業が多く反映されたことや脱炭素、DXなど国の推進事業に取り組む姿勢を評価するが、子どもから高齢者まで世代を超えてときめくような事業が無かったのは残念である。増収を見込める大潟工業団地整備やふるさと納税に期待する。財政調整基金に頼ることがないように、自主財源の獲得と財政健全化の維持が重要である。

賛成



日本共産党議員団
平良木議員

要介護世帯除雪費助成事業の改善、広島平和記念式典への中学生派遣人数の拡充、私立高等学校学費助成の拡充など、暮らしを守ってほしいという市民の願いに寄り添う施策が盛り込まれている一方、学校給食の民間委託を推進している点、保育職員を非正規職員に頼っている点、障害者への医療費助成が十分ではない点など、改善が図られていない点がある。

反対